

2025 年度 成城大学大学院 文学研究科 I 期 入学試験問題

ヨーロッパ文化専攻 博士課程後期

《 小 論 文 》

下記のテーマについて論述しなさい。

ヨーロッパ文化専攻が対象とする研究分野は、哲学・歴史・文学を含めて、広範な領域に及ぶ。一方、専門研究においては、どの分野においても、様々な文献・資料と向き合うことが求められる。文献・資料との向き合い方は、分野によらず共通する部分もあれば、分野によって相違する部分もあるだろうし、あるいはそれが研究の専門性や独自性に繋がるとも考えられる。

そこで、あなたが専門とする研究について、研究で向き合うべき文献・資料にどのような種類のものがあるかを述べたうえで、それら各種の文献・資料との向き合い方についてのあなたの基本的な考えを明確に示しなさい。

なお、分量は解答用紙の表に収まる程度とするが、紙幅が足りない場合には裏面も用いてよい。

以上